



松村としお

さいたま市議会報告【2018年秋号】

日本共産党

さいたま市議会議員

無料生活相談

- 毎月第1・第3水曜日
午後3時～5時まで

無料法律相談

- 毎月第3水曜日
毎月第3水曜日は弁護士が
直接きて法律相談にのります

お問い合わせ・お申し込み

松村としお事務所
TEL・FAX 847-9666
緑区大間木201-1
市議団控室☎829-1811



ブログ・ツイッター・
フェイスブックもやっています

日本共産党さいたま市議団

TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165

さいたま市浦和区常盤6-4-4(さいたま市議会内)
ホームページ <http://www.jcp-saitama.jp/>

子どもたち一人ひとりに 目が行き届く教育を

少人数学級を小3・中3でもやるべき

さいたま市は小学校1・2年生では35人学級(国・県の制度として)ですが、3年生から40人学級になります。全国には独自で少人数学級を小学3年生以上や中学校でも実施している自治体が数多くあります。

学級規模を小さくすることで、先生が学習と生活の両面で一人ひとりの子どもにより丁寧に目を向けることができる環境づくりに役立ちます。私は9月議会一般質問でさいたま市でも少人数学級をまずは小3・中3で実施するよう求めました。副教育長は「国がやるべきこと」と答弁しましたが、国がなにもしないもとの、まずはさいたま市でやるよう重ねて求めました。

また、私は文教委員会で「置き勉」について6月議会に続き質問しました。市教育委員会は、教科書を置いて帰ることについて「家庭学習に影響が出ないものは学校で約束をきめたうえでありえる」と答弁。これまでより置いて帰る範囲を広げる答弁をしました。



尾間木公民館駐車場30台拡張へ!

私は、昨年9月議会で尾間木公民館駐車場の拡張を求めたのに続き、あらためて今度の議会でも質問しました。

そのなかで、市は年内に仮設で30台程度の駐車場を拡張する方針を明らかにしました。

市民が使いやすい公民館になるよう引き続き取り組みを進めます。



障害者支援の充実へ グループホーム運営補助実現へ

障害者とその家族のみなさんが安心して生活するうえで、障害者グループホームが大切な役割を持っています。しかし、どの政令市でも行っている運営や設置の補助がさいたま市にはありません。私は一般質問で制度創設を求め、市は「まずは運営費補助を検討したい」と表明。充実した制度になるよう求めています。

教育センター跡地 建物解体の課題は?

三室の県立総合教育センター跡地が防災公園にむけ大きく動き始めています。県は来年度の建物解体に向け計画を進めています。私は、解体にあたって、アスベストや振動・騒音、生息動物の対策、住民への丁寧な説明、引渡し前の土壌汚染の確認を一般質問で求めました。市は「指摘は県に申し入れる、土地の引き渡しには事前の徹底調査と県の誠実な対応を求める」と答弁しました。

防災公園の整備に向けた課題に県と市がとりくむよう働きかけます。



市が作成した公園のイメージ図
(このとおりに公園が造られるわけではありません)